

令和5年3月23日  
第八管区海上保安本部  
海上保安学校

## 第八管区海上保安本部・海上保安学校 定例記者懇談会

- 1 日時  
令和5年3月23日（木）午後2時00分から
- 2 場所  
舞鶴港湾合同庁舎2階 第1会議室
- 3 発表事項  
＜第八管区海上保安本部＞
  - ・春の海の事故ゼロを目指して！  
～「これくらい」 思う気持ちが 事故のもと～  
＜海上保安学校＞
  - ・海上保安学校「整備コース」の設置について  
～航空整備士を養成するための新たなコースを設置～
  - ・海上保安学校卒業式の実施について
  - ・海上保安学校新入生の着校及び入学式の挙行について
- 4 業務説明  
＜第八管区海上保安本部＞
  - ・日本海の潮汐 ～伊根の舟屋が出来た理由～

## 令和5年4月業務予定

日	曜	業務内容	備考
継続			
1	土		上旬
2	日		
3	月	海上保安学校新入生着校	
4	火	海上保安学校新入生着校	
5	水		
6	木		
7	金		
8	土		
9	日		
10	月		
11	火		中旬
12	水		
13	木		
14	金		
15	土		
16	日		
17	月		
18	火		
19	水		
20	木	海上保安学校入学式	
21	金		下旬
22	土		
23	日		
24	月		
25	火		
26	水		
27	木	第八管区海上保安本部・海上保安学校定例記者懇談会	
28	金		
29	土		
30	日		



問合せ先：第八管区海上保安本部  
交通部安全対策課長 牛崎 泰成  
TEL 0773-76-4100（内線 2640）

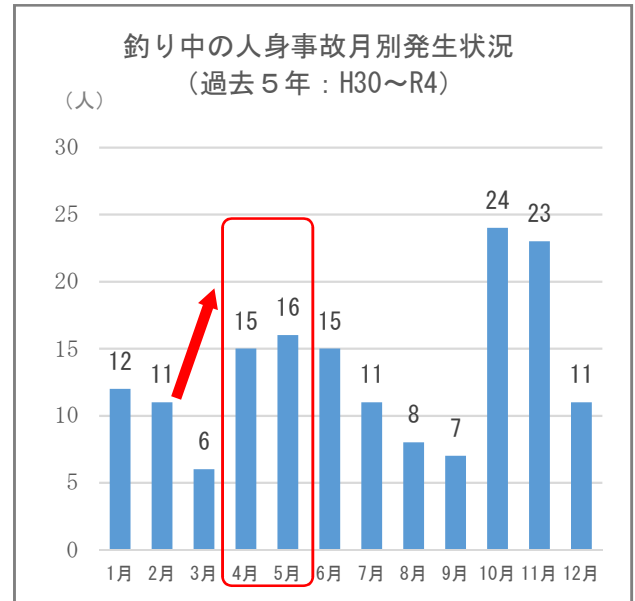
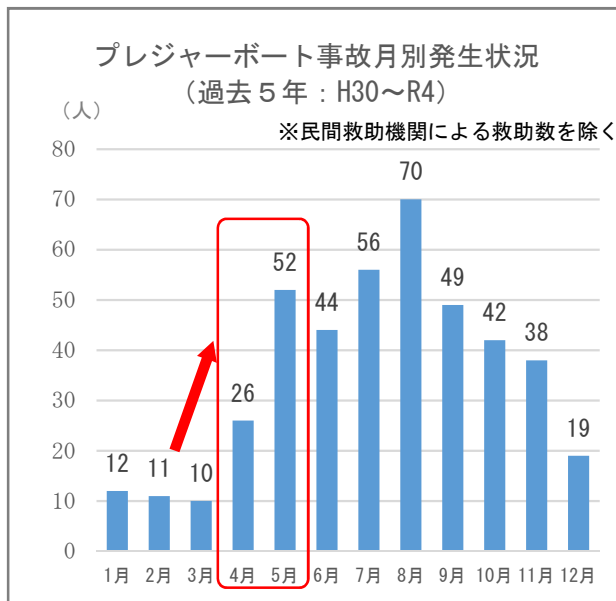
令和5年3月23日  
第八管区海上保安本部

## 春の海の事故ゼロを目指して！

～「これくらい」 思う気持ちが 事故のもと～

これから迎える春季（4月～5月）は、マリンレジャーが活発となるゴールデンウィークに向けて、釣りに伴うプレジャーボートの事故及び釣り中の人身事故が増加する傾向にあります。

このため第八管区海上保安本部では、安全推進マリナーや安全推進釣具店等と協力した周知啓発、現場における事故防止指導を重点的に実施します。



### 1 釣りに伴うプレジャーボート事故及び釣り中の人身事故の特徴

#### （1）プレジャーボートの事故

過去5年のプレジャーボートの事故を分析すると、釣りを目的として出港している場合が多く、4・5月の原因のうち3割が整備不良、2割が気象海象不注意となっています。

整備不良の理由は、「冬の間使用しなかった船を十分な点検・整備をおこなわずに使用したこと」が多くを占めており、一冬使っていないだけだから「これくらいなら大丈夫」と思わずに出港前に（シーズン前に）業者による船体及び機関の点検・整備の実施をお願いします。

気象海象不注意の理由は、この季節は穏やかな天候となる一方、天候が変わりやすく、春の嵐とも呼ばれる「急な低気圧の発達に伴う強風・高波などの発生」

により「出港した時は天気が良かったのに、戻ろうと思ったら風と波が強くなった」などで荒天難航（自力での帰還不能）や高波による浸水・転覆に至っています。

特に、風や波の影響を受けやすいミニボートやカヌーなどは注意が必要で、活動中も常に天気の変化に気を配って「これくらいなら大丈夫」と思わずに早めの帰還に心がけましょう。

## （２）釣り中の人身事故

過去５年における４・５月のマリンレジャーに伴う海浜事故を分析すると、釣り中の事故が最も多く全体の約９割を占め、うち約８割が磯場や防波堤からの海中転落となっています。

元々、磯場は足場が悪い上、防波堤も波で濡れて滑りやすくなっていることがあります。

さらに、プレジャーボートの話と同じとなりますが、春の嵐により天気が急変して、強い風や波を体にかぶるなどしてバランスを崩しての「海中転落」や強い風や波の影響で磯場や防波堤等から陸に帰れなくなる「帰還不能」に繋がることもあります。

風や波が強くなり始めた時には気象状況を確認し「これくらいの風や波なら大丈夫」と思わずに早めの帰還に心がけましょう。

## ２ 第八管区海上保安本部の主な活動内容

第八管区海上保安本部では、春のプレジャーボート事故の防止啓発として、「八管ダイジェスト」を作成しました。

冬の間使用していなかった船を十分な点検を行わずに使用したことが原因と思われる機関故障が増えていることから「船の健康診断のご案内」と題して専門業者による定期的な点検をお願いしております。

安全推進マリーナや安全推進釣具店などに掲示をお願いするとともにこれを Twitter 等の SNS で発信し、事故防止の呼びかけを重点的に実施していきます。

### ※ 添付資料

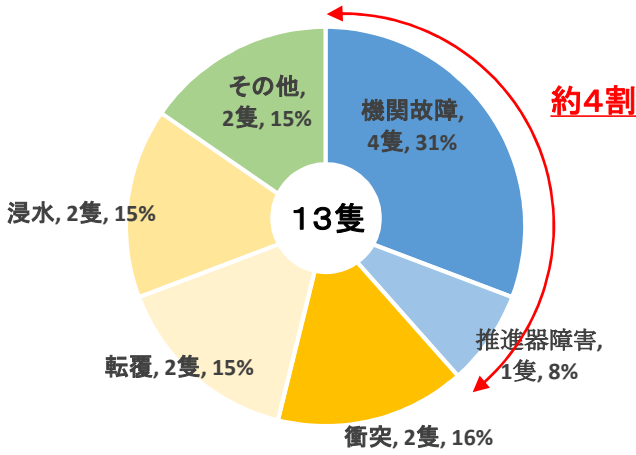
- ・資料１：プレジャーボートの事故及び人身事故の状況【八管区全体・京都府】
- ・資料２：主な事故事例
- ・資料３：八管ダイジェスト



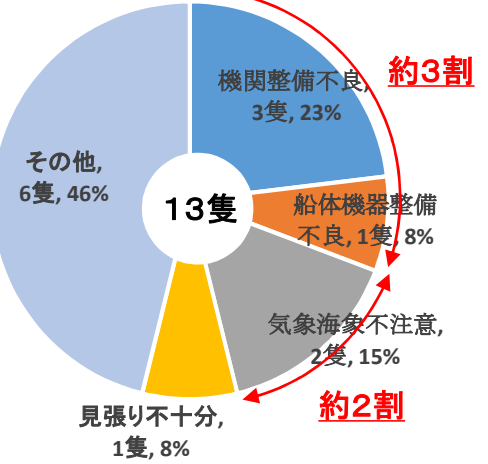
# プレジャーボート事故及び釣り中の人身事故の状況【京都府】

(平成30年から令和4年における春(4月～5月)の累計)

プレジャーボート事故の種類



プレジャーボート事故の原因



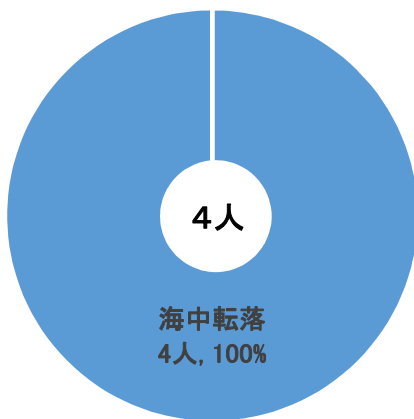
【参考】過去5年間のプレジャーボートの事故[単位:隻]

( )は、死者・行方不明者数

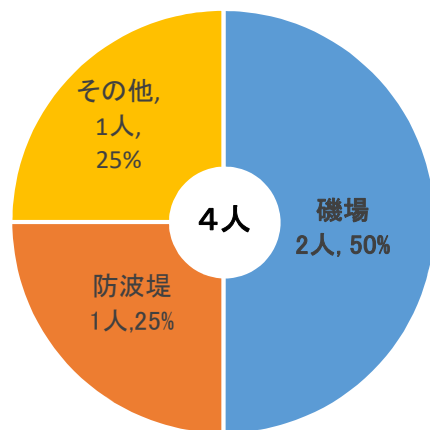
	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
事故隻数	3(2)	4(0)	2(0)	3(0)	1(0)

民間救助機関による救助隻数を除く

釣り中の事故区分



釣り中の事故の発生場所



【参考】過去5年間の釣り中の事故[単位:人]

( )は、死者・行方不明者数

	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
事故人数	1(0)	0(0)	2(1)	1(0)	0(0)

## 【主な事故事例】

### ● プレジャーボートの事故

【運航不能】 令和4年5月6日(金)

福井県敦賀市所在の松原海岸沖合

敦賀港内で機関を停めて釣りを行っていたところ、移動の際に機関が再起動せず、オールで帰ろうとした所オールも折れ、風に流されたもの。

118番通報を受け保安部から出航した巡視艇により救助された。(救命胴衣着用)



【帰還困難】 令和4年4月10日(日)

福井県敦賀市所在の鞠山海水浴場沖合

鞠山海水浴場を出港し沖合の一文字防波堤に上陸後、ミニボートを係留し荷物の搬送をしていたところ風浪等の影響により係留索が外れ、帰還困難となったもの。

近くを通りかかった漁船により救助された。(救命胴衣着用)



### ● 釣り中の人身事故

【海中転落】 令和4年5月8日(日)

鳥取県鳥取市所在の長尾鼻付近岩場

事故者は、磯場で釣りをしていたところ、岩に打ち付ける磯波を背後から被り、その反動で体制を崩し、海中転落したもの。

海中転落をみていた、付近釣り人が消防へ通報するとともに自身の網に掴ませ、近くの岩まで誘導し、駆け付けた消防隊により救助された。(救命胴衣着用)



【海中転落】 令和4年4月13日(水)

島根県松江市所在の野井漁港

事故者はイカ釣りのため同漁港を訪れ、午前3時過ぎに釣りをやめ、海を見ながら歩いていたところ足を踏み外し海中転落したもの。

付近で釣をしていた者が助けを求める声を聴き、消防へ救助要請。駆け付けた消防隊により救助された。

(救命胴衣非着用)

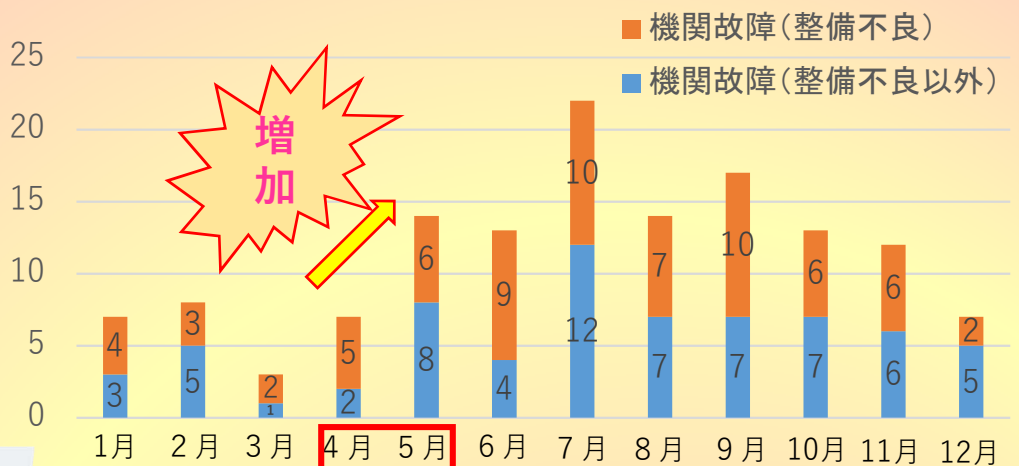


船の

# 健康診断のご案内

大切な船を安全・快適にお使いいただくため、『**船の健康診断＝専門業者による定期的な点検**』をお勧めしています。

機関故障は  
4・5月から  
増加します。



八管区内で発生した運航不能事故（機関故障）の発生隻数（過去5年）

冬場は海が時化模様で、「愛艇」を使用していないという方も多いのではないのでしょうか？4・5月は暖かくなり、人の動きが活発になる一方で、しばらく使用していなかった船の点検が行き届かないまま出港することで、整備不良による機関故障が多く発生しています。

これから使い始める人も既に使い始めた人も安全運航のため、普段ご自身で行われる点検に加え、**専門業者による点検・メンテナンスも行いましょう！**



海の安全情報

Maritime Information and Communication System

海の安全情報スマートフォン用サイト



現在地周辺の安全情報が地図画面上で一目で分かる！



八管安全ダイジェスト Vol.12

**【問合せ先】**

海上保安学校事務部

人事厚生課長 谷 勇司

TEL 0773-62-3520



令和5年3月17日

海上保安学校

**海上保安学校「整備コース」の設置について**  
**～航空整備士を養成するための新たなコースを設置～**

海上保安庁の航空整備士を継続的に養成するため、令和5年秋に実施される海上保安学校学生採用試験から、「船舶運航システム課程」の最終合格者を対象としたコースに「整備コース」を追加することとしました。

詳しくは別紙資料をご覧ください。

【問い合わせ先】  
海上保安庁(海上保安学校・採用試験について)  
総務部教育訓練管理官 課長補佐 井久保  
電話 03-3591-6369 (直通)

海上保安庁(航空整備士について)  
装備技術部航空機課 課長補佐 西本  
電話 03-3591-6361 (内線 4502)



令和5年3月17日  
海上保安庁

## 海上保安学校「整備コース」の設置について ～航空整備士を養成するための新たなコースを設置～

海上保安庁の航空整備士を継続的に養成するため、令和5年秋に実施される海上保安学校学生採用試験から、「船舶運航システム課程」の最終合格者を対象としたコースに「整備コース」を追加することとしました。

### 1 追加後の課程・コース等

課程名	内容
船舶運航システム課程 (1年)	船艇・航空機の運航を行う海上保安官を養成する課程 ・航海コース：船舶の運航・操船 ・機関コース：船舶の機関の運用・保守 ・主計コース：船舶での調理・経理等 ・ <u>整備コース：船舶又は航空基地での航空機の整備及び 搭乗</u>
情報システム課程 (2年)	各種情報システムや海上交通管制システムの整備・管理・運用などを行う海上保安官を養成する課程
管制課程 (2年)	海上を行き交う船舶の動静を把握し、航行管制や情報の提供を行う海上保安官を養成する課程
海洋科学課程 (1年)	航行の安全を確保するために海洋に関する必要なデータを収集・解析し提供する海上保安官を養成する課程
航空課程 (1年)	航空機(固定翼又は回転翼)のパイロットとなる海上保安官を養成する課程

※下線部が追加箇所

**(注意) 整備コースに進むためには、海上保安学校学生採用試験「船舶運航システム課程」を受験する必要があります。その後、最終合格者を対象として、成績や本人の希望を勘案した上、コースが決定されます。**

### 2 令和5年度海上保安学校学生採用試験のスケジュール

申込受付期間：令和5年 7月18日～27日

第1次試験：令和5年 9月24日

第2次試験：令和5年10月17日～26日

## 1 海上保安学校とは？

海上保安学校は、海上保安業務に必要な学術と技能の修得、併せて心身の錬成を行い、実践に即応できる海上保安官の育成を目的に設置された海上保安庁の教育機関です。

採用された者は、海上保安学校において、海上保安学校学生として1～2年間の教育を受けることとなります。



## 2 整備コースの教育内容は？

他の課程・コースの学生と同様、初任の海上保安官として海難救助を始めとした業務対応に必要な知識・技能を習得するほか、航空整備士として必要な航空機の構造や修理方法などの知識・技能を習得します。卒業後、約2年間の現場経験を経た後、海上保安学校宮城分校で約1年2カ月の研修を受け、二等航空整備士（回転翼航空機）の資格取得を目指します。

## 3 卒業後の進路は？

卒業後は、全国にある海上保安航空基地、航空基地及びヘリコプター搭載型巡視船のいずれかに配属され、海上保安庁の航空整備士として、航空機（回転翼、固定翼）の整備を担うとともに、航空機の運航要員として搭乗することにより、海上における犯罪の取締り、領海警備、海難救助、環境保全、災害対応、海洋調査、船舶の航行安全等の海上保安業務にも従事します。

陸上及び船上での航空機整備作業を経験しながら、海上保安官としてのキャリアを積んでいくこととなります。

## 4 採用試験は？


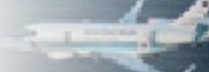


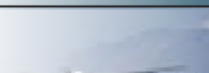

国家公務員採用試験（高卒程度試験）のうち、海上保安学校学生採用試験<sup>※</sup>として実施されています。

「整備コース」に進むには、同採用試験のうち、船舶運航システム課程を受験する必要があり、試験種目としては、第1次試験において、基礎能力試験（多肢選択式）、作文試験が行われ、第2次試験においては、人物試験、身体検査、身体測定、体力検査が行われています。

※「船舶運航システム課程」のみを対象とした海上保安学校学生採用試験（特別）もあります。  
なお、海上保安学校学生採用試験（特別）の最終合格者が「整備コース」を希望することができるのは令和6年度試験からとなります。

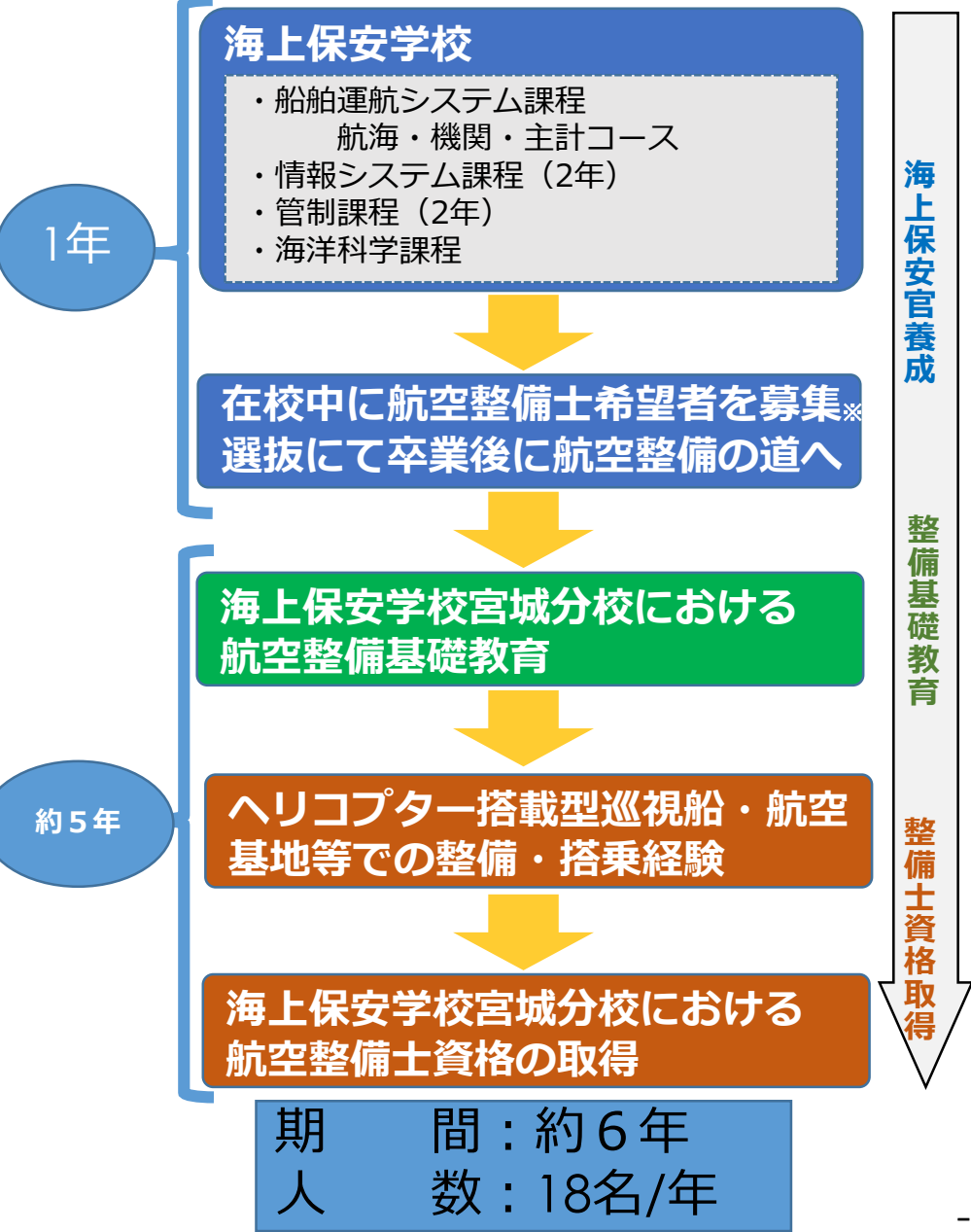


## 航空機の整備計画

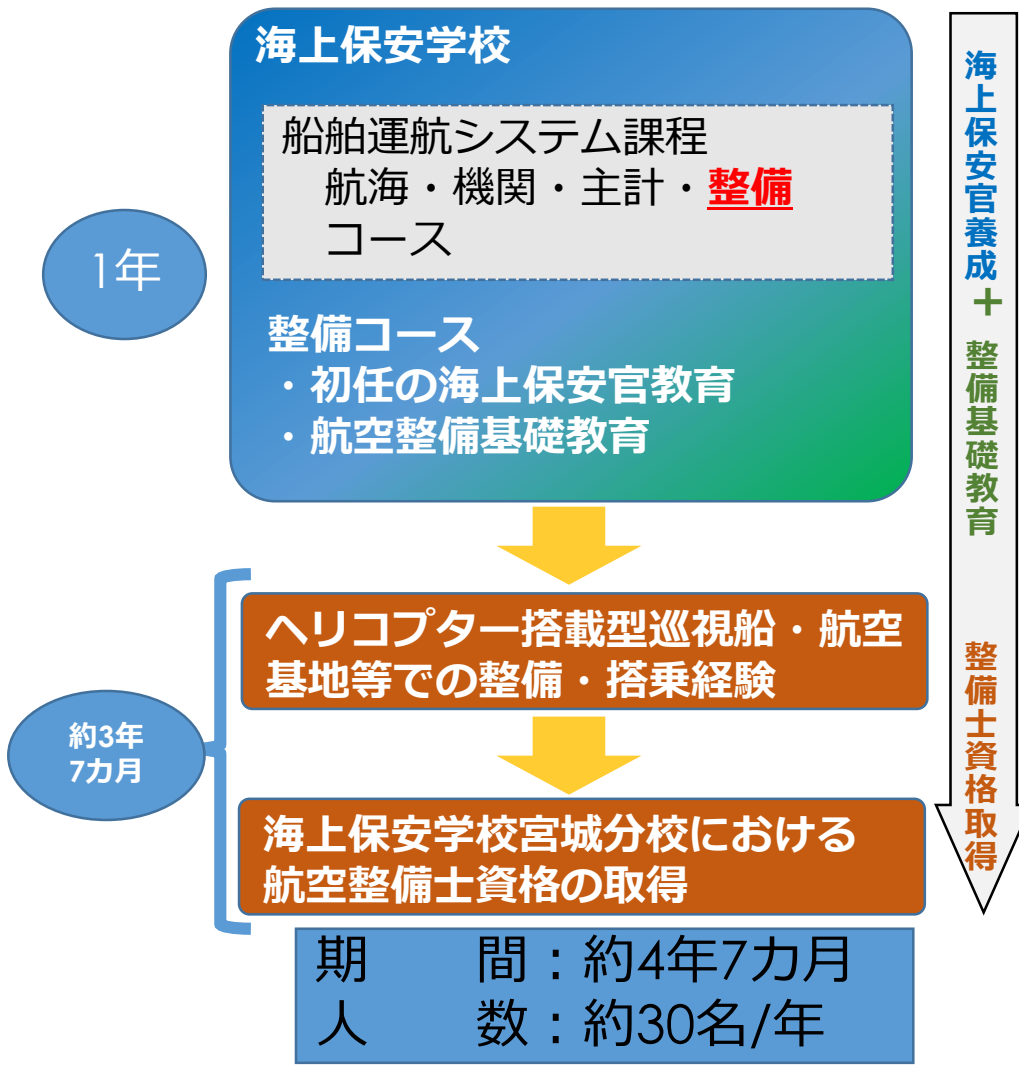
	予算措置済	整備計画(イメージ)									
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
【大型ジェット機】 	1機					着	→	→	→	→	就
【中型ジェット機】 	3機	着	→	→	→	→	→	→	→	→	就
【中型飛行機】(測量機) 	1機				着	→	→	→	→	→	就
【中型ヘリコプター】(航空基地)  (一例)	3機				着	→	→	→	→	→	就
【中型ヘリコプター】(PLH搭載) 	9機	着	→	→	→	→	→	→	→	→	就
【練習機】	6機	着	→	→	→	→	→	→	→	→	就
合計	23機	—	6機	—	4機	2機	3機	1機	6機	1機	
【無操縦者航空機】(リース)  (イメージ)	複数機								1機	→	複数機

保有機数の推移 (「海上保安体制強化に関する方針」 に基づく整備以外の増減を含む)	保有機数										
		74	83	80	85	87	90	91	97	98	
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	飛行機	26	31	31	33	34	35	36	37	37	
	回転翼	48	52	49	52	53	55	55	60	61	
合計	74	83	80	85	87	90	91	97	98		
無操縦者航空機	—	—	—	—	—	—	1	複数機	複数機		

【現行】



【設置後】



**【問合せ先】**

海上保安学校事務部

総務課長 水本 秀樹

TEL 0773-62-3520



令和5年3月22日

海上保安学校

**海上保安学校卒業式の実施について**

令和5年3月25日（土）、岸田文雄内閣総理大臣ご臨席（調整中）のもと、海上保安学校卒業式を行いますのでお知らせします。

詳しくは別紙資料をご覧ください。

## お知らせ

問合せ先  
海上保安庁総務部政務課政策評価広報室  
海上保安報道官 小川 一夫 (内線 2201)  
報道係長 橋 由祐 (内線 2220)  
電 話 03-3591-6361(代表)  
03-3591-9780(直通)



令和 5 年 3 月 2 2 日  
海 上 保 安 庁

## 海上保安学校卒業式の実施について

令和 5 年 3 月 2 5 日 (土)、岸田文雄内閣総理大臣ご臨席 (調整中)のもと、海上保安学校卒業式を下記のとおり行いますのでお知らせします。

### 記

- 1 日 時 令和 5 年 3 月 2 5 日 (土)  
午前 1 0 時 3 5 分から午前 1 2 時 0 0 分まで
- 2 式 場 海上保安学校講堂
- 3 式次第 (1) 開式の辞 (2) 国歌斉唱  
(3) 卒業証書授与 (4) 学校長式辞  
(5) 長官訓示 (6) 来賓祝辞  
(7) 内閣総理大臣祝辞 (8) 来賓紹介  
(9) 卒業生・修了生答辞 (10) 校歌斉唱  
(11) 閉会の辞
- 4 行事等  
(1) 出迎え及び行進展示  
式典に先立ち、午前 9 時 1 5 分から午前 9 時 5 0 分までの間、学生隊による海上保安庁長官の出迎え及び行進展示を行い、午前 1 0 時 0 5 分から午前 1 0 時 1 0 分までの間、内閣総理大臣の出迎えを行います。  
(2) 記念撮影等  
式典後、内閣総理大臣による植樹式、卒業生との記念撮影を実施します。

## 5 映像配信について

行進展示及び式典（上記式次第の内容）については、海上保安学校の Youtube 公式チャンネルから、ライブ配信いたします。

（配信 URL → <http://www.st-van.jp/youtube.html>）

## 6 取材申込み

- (1) 取材を希望される社は、事前登録が必要となりますので、3月24日（金）12時までに、①社名、②氏名、③役職（例：政治部記者、カメラマン、音声、ドライバー等）、④連絡先、⑤使用機材等（一眼レフ、ムービーカメラ）、⑥交通手段（車両の場合は、車番等）を政策評価広報室 ([jcgh-koho-6b3c@ki.mlit.go.jp](mailto:jcgh-koho-6b3c@ki.mlit.go.jp)) までメールした上で、その旨を政策評価広報室（03-3591-9780）までご連絡頂きますようお願い致します。
- (2) 当日、受付の際に卒業式の資料をお渡しします。
- (3) 取材時には各社の社員証（身分を示す ID カード等）をご持参の上、常時確認できますように携行お願い致します。
- (4) 当日、午前9時00分から当日のスケジュール、取材エリア、注意点などについて海上保安庁担当者の説明によりブリーフィングを行います。  
報道各社におかれましては、午前8時30分から午前8時45分の間に来校（プール横出入口：海上保安学校正門より西に約100メートル）してください。受付後終了後に担当者が待機室（ブリーフィング実施場所）に案内いたします。
- (5) 受付の際にセキュリティチェックを行いますのでご協力をお願いいたします。

**【参考1】海上保安学校までのアクセス**

**【参考2】過去の海上保安学校卒業式の状況**

# 海上保安学校までのアクセス

参考1



## 【JRを利用】

### 東舞鶴駅:

京都方面から: JR舞鶴線を利用し下車

福井方面から: JR小浜線を利用し下車

駅北口からタクシーを利用し海上保安学校前で下車

※海上保安学校付近を停車するバスはございませんのでご注意ください。

## 【車を利用】

京都、大阪から: 舞鶴若狭自動車道西舞鶴ICから国道27号線を利用  
中舞鶴歩道橋交差点を左折し、長浜口を右折、T字路を右折

福井から: 舞鶴若狭自動車道東舞鶴ICから国道27号線へ侵入、中舞鶴の中総合会館交差点を右折後道なり直進

## 過去の海上保安学校卒業式の状況



国土交通大臣出迎え



行進展示



卒業証書授与



国土交通大臣祝辞



校歌斉唱



集合写真



### 海上保安学校新入生の着校及び入学式の挙行について

- 1 令和5年4月3日（月）及び4月4日（火）午前9時20分から午後11時頃まで  
（取材可能日は4月4日（火）とします。）
- 2 受入場所  
海上保安学校内
- 3 採用予定者数  
約353名（4月3日（月）180名、4月4日（火）173名）
- 4 着校作業の内容  
東舞鶴駅から海上保安学校間におけるバス搬送  
講堂内における採用学生の確認受付  
※バス下車学生に対し、野外においてインタビューの時間を設ける予定です。
- 5 入学式実施予定日  
令和5年4月20日（木）



バスによる着校状況



採用学生の受付の状況



入学式（学生分隊行進展示）



入学生宣誓